

ポスト「京」の成果創出に向けた意見交換会のご案内

■主催

一般社団法人 HPCI コンソーシアム／一般財団法人高度情報科学研究機構(RIST)

■開催趣旨

HPCI コンソーシアムでは、RIST 内に設置された「HPCI システムの今後の在り方に関する調査検討ワーキンググループ (WG)」においてポスト「京」における成果の早期創出に向けて、課題選定の在り方、資源配分に関する基本的な考え方、アプリケーションの開発・整備の在り方などに関して検討を進めてきましたが、今般、その骨子案を取り纏めました。この検討結果は最終的には国への提言となります。

本意見交換会は、HPCI コンソーシアムの理念のひとつである、「計算科学技術に関わる全ての者(計算科学技術関連コミュニティ)に開かれたものであること。」を具現化するための活動の一環として行われるものです。WG での検討結果を国への提言とすべく、広くコミュニティの意見を集約するために開催いたします。加えて、HPCI システムの整備と運用に関して、最新の情報や見識を計算科学技術に関わる皆様と共有することも目的としています。

この機会に是非とも皆様にお集まりいただければと思います。

■日時

2019 年 1 月 31 日(木) 14:00～16:00

■場所

TKP 東京駅セントラルカンファレンスセンター・ホール 10A

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-tokyoeki-central/access/>

■プログラム

1. 趣旨説明

一般社団法人 HPCI コンソーシアム 理事長 加藤千幸

2. ポスト「京」の開発計画等について

文部科学省研究振興局計算科学技術推進室 室長 坂下鈴鹿

3. ポスト「京」の開発状況について

理化学研究所 R-CCS フラッグシップ 2020 プロジェクト

プロジェクトリーダー 石川 裕、副プロジェクトリーダー 佐藤三久

4. 「HPCI システムの今後の運営の在り方に関する調査検討ワーキンググループ」における論点の紹介

一般社団法人 HPCI コンソーシアム 副理事長 常行真司

5. ポスト「京」の成果創出に向けたパネルディスカッション

[モデレーター]一般社団法人 HPCI コンソーシアム 副理事長 常行真司

[パネリスト]橋本省二(KEK)、館山佳尚(NIMS)、佐藤正樹(東大大気海洋研)、堀 宗朗(東大地震研)、小野謙二(九大)、白井宏樹(アステラス製薬)、伊藤宏幸(産応協/ダイキン)、吉田 亮(統数研) [順不同]

6. 閉会挨拶

一般社団法人 HPCI コンソーシアム 副理事長 常行真司

■申込み先

この意見交換会にご出席いただくためには事前申込みが必要です。添付の「【参加登録フォーム・出席希望届】1 月 31 日意見交換会.xlsx」に必要事項をご記入のうえ、secretary@hpci-c.jp 宛お送りください(平成31年1月24日(木)締切)。この意見交換会へのご参加は無料でございます。

#お申込み数が定員を超えた場合にはご参加をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。

以上